

第14回湘南学園『てらこや』のご案内

寒気厳しき折柄、皆様いかがお過ごしでしょうか。

日頃よりPTA活動へのご理解と多大なるご支援を頂きありがとうございます。

「湘南学園てらこや」は、創立80周年に向けた新たな事業「チーム湘南学園」の一つとして、幼稚園から高校までの子供たちや保護者、同窓会、後援会の方々を対象に、幅広い世代と一緒に教えを受ける事ができる様々な企画を検討/実施しております。「第14回湘南学園てらこや」は、「ふしぎな貝の世界」について、学園卒業生の稲葉清毅さんからお話を伺います。皆様どうぞふるってご参加ください。

記

日時：2013年2月16日（土） 午後1時30分～3時 中高ホールにて

内容：「ふしぎな貝の世界」

- ・ 貝って何だろう？
- ・ 海からの贈り物：貝と私達
- ・ 美しい貝、変わった貝
- ・ 貝の採集の場所と方法

稲葉 清毅 氏

1936年生、藤沢市立辻堂小学校、湘南学園中学校、湘南高校卒業、東京大学理学部地理学課程、同大学院修士課程修了、行政管理庁に入庁、総務庁恩給局長、ポーランド政府大臣顧問、群馬大学社会情報学部教授、同大学副学長、群馬県自治総合研修センター所長等を歴任。現在、群馬大学名誉教授、[N]行政文化研究所あっとぐんま理事長。

最近の著書に、「みちくさ随想録－霞が関の文化と行政の文化、遊び考」大空社2005、「霞が関の正体－国を亡ぼす行政の病理－」晶文社2006「ふしぎな社会、おかしい行政」勉誠出版2012などがある。

子どもの興味を応援する形で貝の収集を始め、転勤の都度、内容が充実して行った。総務庁、群馬大学などの文化祭、湘南高校の同期生で作る「悠稀会」に貝を出品していたが、昨秋湘南学園文化祭でも展示を行った。

※同会場にて、「80周年記念キルト」のキット販売を行います。是非この機会にご購入ください。